

富中通信

いつも目標を持って Challenge Change

平成28年10月25日

No. 8

<http://www.t-tomioka-jhs.gsn.ed.jp>

ホームページではカラー版がご覧になれます

かぶら文化ホールにあふれる歌声 平成28年度合唱コンクール

10月21日(金)、かぶら文化ホールに富中の各クラスの美しい歌声があふれました。各クラスとも練習に練習を重ね、この日を迎えました。今年から各クラスとも課題曲と自由曲の2曲を歌うことになりましたが、熱心な練習で素晴らしい合唱に仕上げました。



1年		2年		3年	
最優秀賞	1年2組	最優秀賞	2年1組	最優秀賞	3年1組
最優秀指揮者賞	丸山 慶介(1-1)	最優秀指揮者賞	菊地 健太(2-1)	最優秀指揮者賞	原沢 珠里愛(3-2)
最優秀伴奏者賞	堀澤 菜奈(1-1)	最優秀伴奏者賞	神宮 梨乃(2-1)	最優秀伴奏者賞	小越 優子(3-1)

長距離走大会・球技大会 11月4日(金)

昨年度より、コースが一部変更になっています。一昨年までと同様、もみじ平公園陸上競技場を会場としますが、陸上競技場のトラックとその東側のジョギングコースを組み合わせたコースになります。走る距離は男子3050m、女子2100mです。レースの状況を応援席から見やすいコースレイアウトになっています。

①1年女子 9:45～

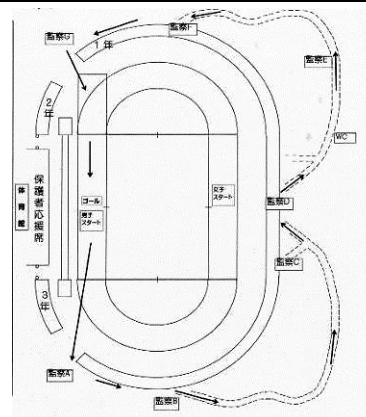
②1年男子 10:00～

③2年女子 10:25～

④2年男子 10:40～

⑤3年女子 11:05～

⑥3年男子 11:20～



「涙」の意味

10月21日(金)合唱コンクールをかぶら文化ホールで開催しました。最優秀賞を獲得したクラスの生徒の目に光った涙に心が動きました。笑顔と一緒に涙で、成就感にあふれた表情から、その素直な喜びの気持ちが伝わってきました。

その一方で、最優秀賞を逃したクラスの生徒、特に3年生の頬を伝わる大粒の涙を目にした時、涙を堪えきれない自分がいました。一人一人が一生懸命に練習に取り組み、クラスの仲間と心を合わせて頑張ったことを実感させられた瞬間でした。前日までの練習で円陣を組み、手をつなぎ合って歌っていた姿が浮かんできました。

合唱への取組を通して、目には見えない大きなものを得られたのだと思います。

また、学級担任の先生方が生徒と共に、あるいは生徒以上に涙していた姿も印象的でした。

「とてもよい合唱コンクールでした。ありがとうございました。」コンクールを聴いて下さった方からかけていただいた言葉に、再度胸が熱くなりました。(校長 服部幸雄)



11月の主な行事

- 1日(水) 三者面談(～14日)
- 4日(金) 持久走大会、球技大会
- 9日(水) 職員研修のため、4校時で放課
- 14日(月) Ⅲ期時間割スタート
- 21日(月) 期末テスト(社、理、技家、英)
- 22日(火) 期末テスト(国、美、数)、避難訓練
- 25日(金) 市小中合同音楽祭(吹奏楽部参加)
- 28日(月) 後期人権学習週間スタート
- 29日(火) 生徒会専門委員会

知ってました?県民の日

「郷土の歴史を知り、郷土についての理解と関心を深め、自治の意識を高めるとともに、より豊かな郷土を築きあげることを期する日」として昭和60年に制定されました。10月28日に決定した理由は、『初めて「群馬県」の名称が使用された(明治4年)10月28日』ということだそうです。



三者面談のお知らせ

11月1日(火)～14日(月)の予定で、三者面談が行われます。生徒に実りある面談となるよう、ご家庭でお子さんと進路や学校生活の様子について話し合っておいてください。

地域の清掃活動に参加

10/23(日)、生徒たちの自宅が所属する班や組の清掃活動に約40名の富中生が参加しました。道路脇の除草作業、ゴミ拾いなどお手伝いでき、地域の方との貴重な交流の時間が持てました。「地域の人とふれあえてよかった。自分もこの地域の一人だと感じた。」という感想を話してくれた生徒もいました。

富中スナップ

「働くこと」に触れた、2年生の職場体験学習。この体験から学べることは多いし、大きい。職場体験を経験した2年生は立志式に向かってさらにグンと成長していきます。

